

# むらまち通信

第275号

塚本むらまち計画研究室

主宰 塚本 保弘

北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10

携帯電話: 090-7515-7057

E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2018年7月17 発行



## 「さくらんぼの収穫とチェリーシロップ作り」を実施



割れたりカビが生えたサクランボ



割れたりカビが生えたサクランボの整理



ひとみさんによるシロップ作り説明



サクランボからの種はずし



サクランボを砂糖で漬け込む



八剣山とサクランボの木をバックに、漬け込んだピンを持つての記念撮影

### ○ 実施状況

①日 時 平成30年7月16日（月）9:30~12:00

②実施場所 八剣山果樹園

③主 催 八剣山発見隊

④参加者 16名

⑤実施内容

- ・雨で割れたりカビの生えたサクランボの収穫
- ・シロップ用のサクランボの収穫とシロップ作り

今年は6月から雨が続いたため、今が旬のサクランボは割れたりカビが生えたりと、露地のサクランボはほぼ全滅状態です。

今回の行事では3本ほどの木の割れたりカビたサクランボの整理作業からはじめ、2箱のコンテナ一杯になったところです。シロップ用サクランボの収穫は、無傷な実を探すのにかなりの時間がかかりましたが、2カゴ一杯に収穫できました。

チェリーシロップ作りでは収穫したサクランボを洗ってから種を取って、実と同量の砂糖でピンに漬け込みました。今後は毎日かき混ぜながら10日ほどでシロップが完成します。